

年頭のごあいさつ

「発酵の里・健康笑顔のまち」を目指して

新年あけましておめでとうございます。

昨年中は町政全般にわたり、深いご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございました。

神崎町は、町の特性や環境を活かし、町の将来像である「発酵の里・健康笑顔のまち こうざき」を目指し、健康・安心・子育て支援を重視した施策の取り組みを進めているところです。

神崎インター周辺整備については、国・県にパーキングエリアの設置を要望中ですが、その核となる「発酵」をテーマに平成27年4月にオープンした道の駅「発酵の里こうざき」は、年間約80万人もの方にご利用頂いております。

イベント関係では、年々賑わいを増している「酒蔵まつり」や、

町内の生産者、団体、機関が多数参加する「なんじゃもんじゃいきいきフェスティバル」も継続して実施します。

福祉関係では、保育園児及び小学生への給食費全額助成、出産時・小学校入学時の子育て支援費支給、18歳未満の第3子以降の保育料無料化、高校生までの医療費助成等は引き続き実施し、今後もより充実した子育てしやすい環境の整備に努めるとともに、高齢者の方への支援も継続して実施します。

教育関係では、町内の小学校が5つの大学と連携しており、町の次世代を担う子ども達の学力向上、スポーツの振興に力を入れています。

その他、1月15日から、役場窓口でパスポートの申請・交付が出

来るようになります。

本年も町民の皆様が、安全で安心できる暮らしを守りながら、次世代に誇れるようなまちづくりを進めてまいります。

皆様方のご健勝とご多幸を心からお祈り申し上げます、年頭のごあいさつといたします。



神崎町長 石橋 輝一

